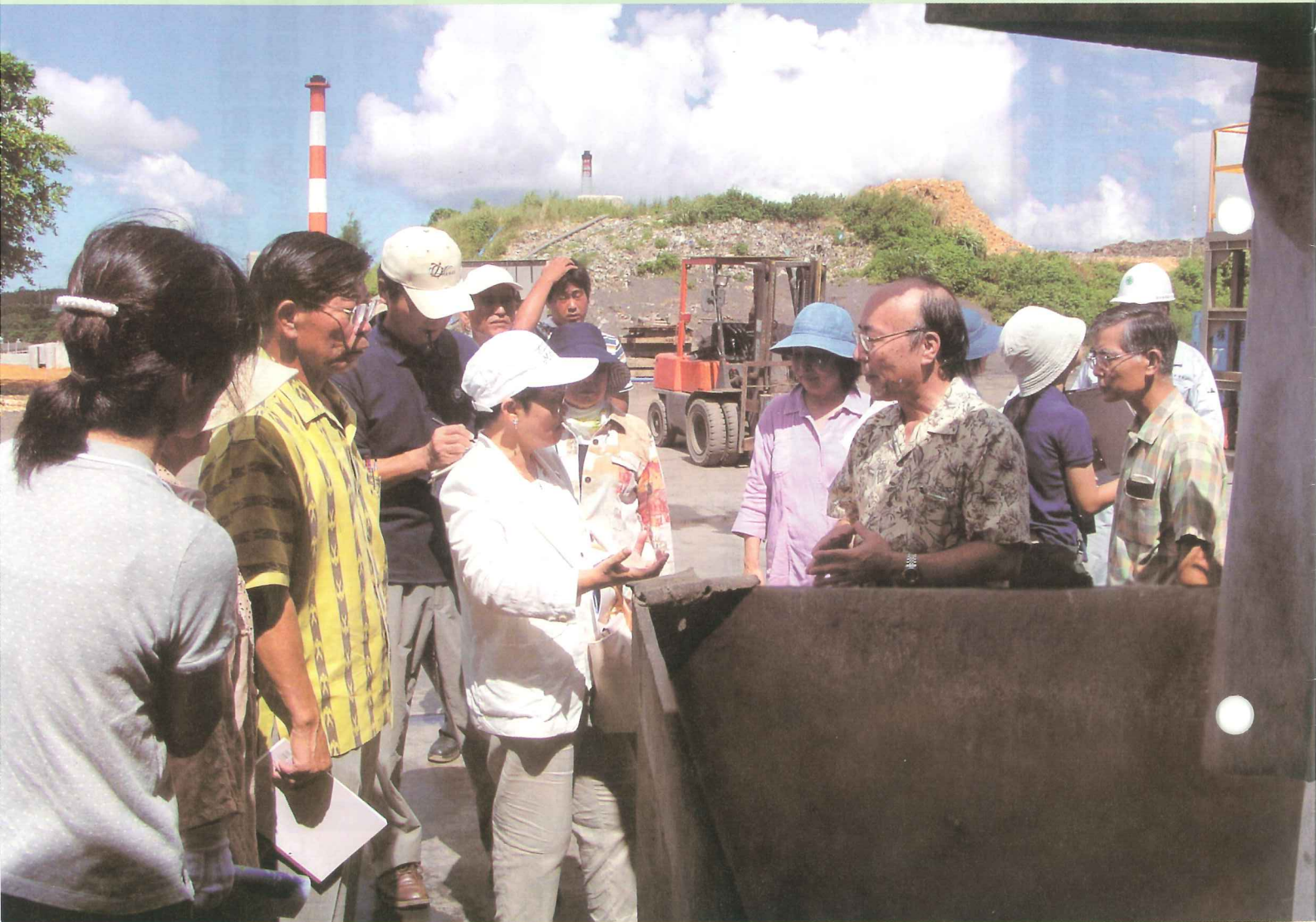


広域広報

# なんぶ

南部広域行政組合広報誌



民間最終処分場を視察する住民委員会のメンバー(倉敷環境)

## 目次

議会	2 P
総務	3 P
最終処分場建設準備室	4 P
教育委員会	6 P
島尻教育研究所	7 P
適応指導教室「しののめ教室」	8 P

広域広報 なんぶ  
発行者 南部広域行政組合

平成16年11月30日発行

東風平町字東風平965番地

南部総合福祉センター(2階)

☎ (098) 998-8390(代表)

FAX (098) 998-9420

# 議 会

## 〈臨時会〉

### 管理者に屋宜村長・副に城間町長を再任 新教育委員に儀間教育長を選任

組合議会（議長・川平善範玉城村議会議長、議員10人）は、8月11日に臨時会を開催し、管理者、副管理者の選挙のほか、教育委員会委員の任命を行った。

正副管理者の任期は2年、教育委員は4年。儀間委員は前任の残任期間（平成17年3月31日まで）

内容は次のとおりです。

○同意第3号  
教育委員会委員の任命について

金城政安委員（糸満市教育長）の辞任に伴う。

☆儀間朝善氏（知念村教育長）の任命に同意。

○管理者の選挙

屋宜由章管理者（大里村長）の任期満了に伴う。

☆議長の名指推選により同氏が当選。

○副管理者の選挙

城間俊安副管理者（南風原町長）の任期満了に伴う。

☆議長の名指推選により同氏が当選。



儀間 朝善  
(知念村教育長)

城間 俊安  
(南風原町長)

屋宜 由章  
(大里村長)

※南部広域行政組合における管理者・副管理者の選挙について

当組合では規約において、管理者・副管理者は（議員である市町村長を除いて）組合市町村長の中から議会において選挙する、となっております。なお、任期はどちらも2年です。（ただし、その間に地元市町村の長でなくなったときは、同時に失職します。）

## 〈定例会〉

### 平成15年度決算及び事業報告を認定

組合議会は、10月2日に定例会を開催し、平成15年度事業報告、平成15年度一般会計決算認定ほか3議案を審議しました。内容は次のとおりです。

○報告第1号

平成15年度南部広域行政  
組合事業報告

○議案第3号

平成15年度一般会計歳入  
歳出決算の認定

☆決算書のとおり認定。

○議案第4号

平成16年度一般会計補正  
予算（第1号）

○議案第5号

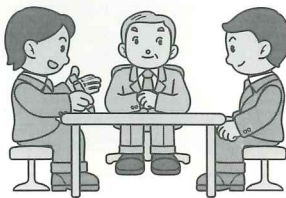
職員の育児休業等に関する  
条例の一部を改正する  
条例

地方公務員の育児休業等  
に関する法律の改正による  
当該条例の整備。

☆原案可決。



第3回議会（定例会）



○同意第4号

監査委員の選任について

有識者代表監査委員の辞職に伴う後任の選任。

☆上江洲誠吉氏（粟国村長）を選任同意。



上江洲 誠吉  
(粟国村長)

### 補欠議員に前里光信氏

与那嶺義雄議員（西原町議会議長）が地元西原町議員を辞職したため、当組合規約の規定により、議員の職を失職しました。これに伴う補欠議員に前里光信氏（西原町議会議長）が決まりました。



前里 光信  
(西原町議会議長)

総務

南部広域行政組合事業報告(概要)及び決算

一. 議会、総務

- (1) 議会の開催
  - ・ 定例会2回(10月、3月)
  - ・ 臨時会2回(4月、11月)
- (2) 南部広域行政組合関係市町村長協議会の開催(11月)

二. 一般廃棄物最終処分場建設準備室

- (1) 南部地区廃棄物処理施設整備推進協議会(南廃協)の運営
  - ・ 住民説明会、シンポジウムの実施
  - ・ 四部会の運営
  - ・ 県外先進地視察の実施
- (2) 関係団体(市町村、三施設清掃組合、県等)との連絡調整

三. 教育委員会

教育委員会の会議の開催

- ・ 定例会2回(10月、2月)
- ・ 臨時会2回(4月、3月)

四. 視聴覚ライブラリー

- (1) 視聴覚教材・機材の貸出し(貸出回数3091回、視聴者数69,930人)
- (2) 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催(5回)
- (3) 視聴覚教材・機材の購入(DVD8本、ビデオ100本、ポータブルアンプレッスム、携帯型ロールスクリーン)
- (4) 離島利用促進研修会の開催(渡名喜村、北大東村)

五. 島尻教育研究所関係

○島尻教育研究所

- (1) 管内市町村の幼稚園、小学校、中学校から教育研究員の受け入れ(幼4人、小7人、中4人計15人)
  - (2) 指導講師による指導
  - (3) 所内研修・所外研修の実施
  - (4) 研究報告会の開催(2回)
  - (5) 短期研修講座(情報教育、幼稚園教育)の実施
  - (6) 幼稚園教頭・主任等宿泊研修会の実施
  - (7) 研究協力員による調査・研究事業(本研究所修了者の小・中学校教諭による研究事業)
  - (8) 教育講演会及び公開授業の開催
  - (9) 全教連、沖教連主催研修会への参加
  - (10) 島尻教育研究所運営委員会の開催(2回)
- しのめ教室
- (1) 心因性不登校児童生徒の学校復帰を図るための支援活動(体験活動、学習活動、教育相談活動)
  - (2) 入室判定委員会の開催(小2人、中8人計10人入室)
  - (3) 適応指導教室協力者会議の開催
  - (4) 適応指導教室実践事例報告会の開催
  - (5) 沖縄県適応指導教室連絡協議会への参加

平成15年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算

\*単位：千円

(歳入)				(歳出)			
款	項	予算現額	収入済額	款	項	予算現額	支出済額
1. 分担金及び負担金		124,304	124,304	1. 議会費		663	585
	1. 負担金	124,304	124,304		1. 議会費	663	585
2. 国庫支出金		1	0	2. 総務費		36,502	35,824
	1. 国庫補助金	1	0		1. 一般管理費	36,374	35,709
3. 県支出金		2,047	2,046	2. 監査委員費	128	115	
	1. 県補助金	2,047	2,046	3. 衛生費		50,192	48,161
4. 財産収入		59	58	1. 最終処分場費	50,192	48,161	
	1. 財産収入	59	58	4. 教育費		54,144	50,326
5. 繰入金		1	0	1. 教育総務費	680	363	
	1. 繰入金	1	0	2. 教育研究所費	45,769	42,609	
6. 繰越金		21,708	21,709	3. 視聴覚教育費	7,695	7,354	
	1. 繰越金	21,708	21,709	5. 公債費		1	0
7. 諸収入		102	39	1. 利子	1	0	
	1. 預金利子	101	38	6. 予備費		6,721	0
	2. 雑入	1	1	1. 予備費	6,721	0	
8. 組合債		1	0				
	1. 組合債	1	0				
歳入合計		148,223	148,156	歳出合計		148,223	134,896

# 各事業負担金を承認

組合では11月10日に関係市町村協議会を開催し、平成16年度事業、決算報告並びに平成17年度負担金の審議を行った。

審議に先立ち、組合管理者である屋宜大里村長はあいさつの中で、三位一体改革に伴う市町村財政の厳しい事情に鑑み組合の各種負担金について市町村長の特段の配慮をお願いするとともに、懸案であるごみ処理施設の早期建設に向けた協力も要請した。

中で、最終処分場建設負担金については、平成15年度で処理方法と灰溶融施設の建設決定、16年度は候補地の選定があり、これを受けて17年度



関係市町村長協議会の会議風景

に環境影響調査（環境アセス）等の施設基本計画策定業務の導入により5,350万円の大増になる負担金について事業の重要性から厳しい財政環境の中ではあるが全会一致で承認された。

その他、事業の島尻教育研究所、適切指導教室、視聴覚ライブラリー負担金については歳出抑制をしていくことで6.27%の減で承認を受けた。議会等の総務関係負担金については現年度同額承認された。

尚、最終処分場に係るごみ処理施設の推進については、南廃協の事業の中で効率的な運営も含め広域化の方向性を検討するよう意見がありました。承認された。

## ○報告第1号

平成15年度南部広域行政組合事業報告

## ○報告第2号

平成15年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算報告

## ○協議第1号

平成17年度南部広域行政組合事務局運営負担金について

☆16年度同額（2,908万5千円）承認。

## ○協議第2号

平成17年度南部広域行政組合一般廃棄物最終処分場負担金について

☆16年度比較5,350万円増額（1億2,330万円）承認。

## ○協議第3号

平成17年度南部広域行政組合島尻教育研究所負担金について

☆16年度比較278万4千円減額（3,836万7千円）承認。

## ○協議第4号

平成17年度南部広域行政組合適応指導教室負担金について

☆16年度比較10万3千円減額（330万円）承認。

## ○協議第5号

平成17年度南部広域行政組合視聴覚ライブラリー負担金について

☆16年度比較54万5千円減額（962万円）承認。

# 広域化の方向性を協議

三組合管理者・南廃協役員合同会議

三清掃施設組合管理者と南廃協役員の合同会議が9月8日正午から南部総合福祉センターで開かれました。

今回出席したのは、糸豊清掃施設組合（糸満・豊見城）の西平賀雄糸満市長、島尻消防清掃組合（東風平・具志頭・玉城・知念・大里）の屋宜由章大里村長、東部清掃施設組合（佐敷・与那原・西原）の津波元徳佐敷町長、南廃協会長の金城豊明豊見城市長、副会長の金城榮幸東風平町長と同副会長の知念良光与那原町議長で会議は7月22日に続く2回目。

第1回目の会議には西平市長が欠席したため、本格的な協議は今回からである。冒頭、会議を招集した金城南廃協会長の豊見城市長は「結



三組合管理者・南廃協役員南部総合福祉センター

論を急ぐのではなく、時間をかけてじっくりと話し合う必要があると前置きしつつも、南廃協の取り組んでいる事業との兼ね合いで広域化への検討は大事である。」との意欲をみせた。

続いて、事務局より前回の議事内容の確認、さらに広域化した場合の組合の運営経費の削減の試算等が示された。

これを受けて、それぞれの管理者からの意見があり、東部清掃組合の津波町長は「東部は2006年に事業費20億の基幹改良を予定しており、南廃協の事業費も考えた場合これ以上の財政負担は厳しい。早期の広域化を検討してもらいたい。」との意見が出された。島尻清掃組合の屋宜管理者からは「昨今の財政事情から行政事務の広域化は議会の強い要望である。会議での意思統一を図りたい。」とし、西平糸・豊清掃組合管理者は「消防等の広域化については研究会が立ち上げられ議論を進めても議論をして行きたい」と三管理者とも今後引き続き協議していくことを確認した。

## 施設建設選定部会（第1部会）

# 候補地選定の手順を検討

～ 候補地を3ヶ所に絞り理事会へ～

**予定地は来年1月をメド!**

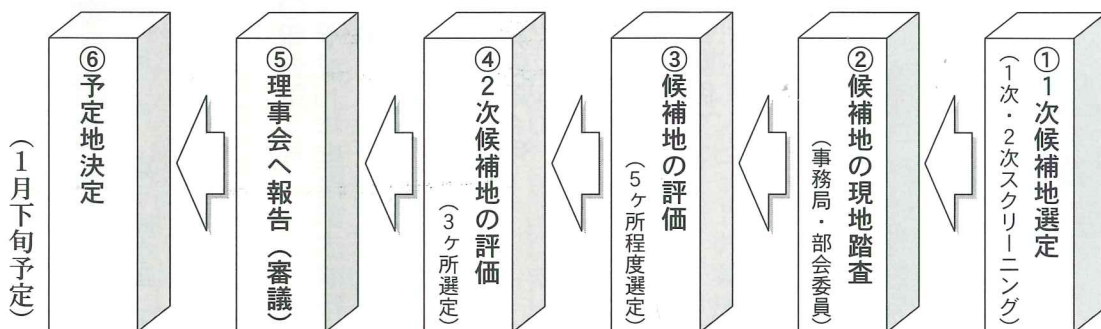


第1部会の様子

施設建設選定部会（第1部会）の第4回検討会が10月6日午後2時から南部総合福祉センターで開かれ、主に候補地選定の手順について検討されました。

候補地は各市町村から一律に抽出するのではなく、南部地区全域を対象とし、その中から選定していくことを確認しました。また抽出方法としては、都市計画法や自然環境保全部法、防災保全法など法的規制の対象となる地区を1次スクリーニング（ふるい分け）にかけ除外し、残った地域を2次スクリーニングして候補地を選定していくことも確認されました。また、南部地区全域から選定された候補地は、現地踏査・候補地の評価などを行い、来年1月下旬をメドに理事会にて予定地を決定していく予定です。

候補地選定スケジュール



## 住民委員会開催!

5月の初会合を皮切りに、これまで7回の検討会議を開催しています。公募や市町村推薦で選ばれた18人の委員により、各市町村のごみの取組状況と今後のごみ減量のあり方などについて討議しました。また、各部会との意見交換も行われる予定です。



住民委員会（南部総合福祉センター）  
11月16日（火曜日）

## 第2回議員説明会開催

各市町村の議会議員から広く意見を聞き、共通の理解を得ていくことから南廃協では10月12日と15日の両日、議員説明会を行いました。

出席した議員からは、「候補地選定の進捗は」、「振興策の必要性も」、「住民の声も反映せよ」、「ごみ減量目標を大きく設定しては」、「市町村合併に伴う影響は」など、活発な意見・要望がでました。

■説明会の参加状況は下記のとおりです。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 【糸 満 市 10名】 | 【豊見城市 17名】  |
| 【東風平町 9名】   | 【具志頭村 10名】  |
| 【玉 城 村 6名】  | 【知 念 村 5名】  |
| 【大里村 10名】   | 【佐 敷 町 8名】  |
| 【与那原町 5名】   | 【西 原 町 13名】 |

## 教育委員会

### 臨時会

#### 教育研究所創立10周年 記念事業計画を審議

6月2日に第4回会議（臨時会）を開催し、島尻教育研究所創立10周年記念事業計画について審議しました。事務局から期日、場所、内容等記念行事の計画書が示され、審議の結果原案のとおり実施することを承認しました。



第3回教育委員会（定例会）

#### 臨時会 教育長に知念幸雄氏

7月6日、第5回会議（臨時会）を開催しました。内容については次のとおりです。

○議案第9号  
南部広域行政組合教育委員会教育長の辞職について

☆金城政安氏（糸満市教育長）の辞職を承認。

○議案第10号  
南部広域行政組合教育委員会教育長の任命について



知念幸雄  
（東風平町教育長）

金城政安氏の教育長辞職に伴う後任教育長の任命  
☆知念幸雄氏（東風平町教育長）を任命決定。

○報告第2号  
島尻教育研究所創立10周年記念事業について  
☆同記念事業の内容の一部に変更が出たための報告。

### 定例会

#### 新年度教育事業負担金等を審議

10月15日、第6回会議（定例会）を開催しました。内容については次のとおりです。

○報告第3号  
平成15年度南部広域行政組合教育事業報告

教育委員会会議の状況ほか各事業（島尻教育研究所、適応指導教室、視聴覚ライブラリー）の報告。

○報告第4号  
平成15年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算報告（教育関係）

○議案第11号  
南部広域行政組合一般会計補正予算（教育関係）

☆原案どおり承認（議会提出確認）。

○報告第5号

平成16年度教育事業（島尻教育研究所、適応指導教室、視聴覚ライブラリー）中間報告

○議案第12号  
平成17年度島尻教育研究所負担金について

☆原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）。

○議案第13号  
平成17年度適応指導教室負担金について

☆原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）。

○議案第14号  
平成17年度視聴覚ライブラリー負担金について

☆原案どおり承認（関係市町村長協議会提出確認）。

○報告第6号  
平成17年度教育研究員募集要項について

## 創立10周年を祝う

### ～島尻教育研究所～

平成6年4月に開所して以来、平成16年3月で創立10周年の節目を迎え、8月12日に記念講演・式典・祝賀会を開催し、島尻管内の各市町村長、議長、教育長、小中学校長等、多くの関係者（200名余）が出席した。

記念講演では川端義明NHK沖縄放送局長より「テレビが変わる～デジタル放送時代を迎えて～」の講演を、記念式典では、教育研究所の設立運営等に多大な貢献をされた上原宜成、志喜屋新孝、（故）津嘉山清、島袋朝徳、金城政安、宮城恒彦、比嘉恒雄、當山徳有、喜名盛文の各氏に感謝状が贈られました。



島尻教育研究所10周年功労者（前列）

# 島尻教育研究所

## 平成16年前期事業報告 研修事業

10月より後期7名(21期)の教育研員が入所しました。

研究領域	教育研員	所属
幼稚園教育	伊集 恒子	玉城幼稚園
小学校国語	宮平やすみ	北丘小学校
小学校算数	森 力	とよみ小学校
小学校生活	新崎 蘭子	佐敷小学校
小学校社会	仲村 保	長嶺小学校
中学校社会	比嘉 正樹	伊良波中学校
中学校英語	桃原 秀美	長嶺中学校

### 一 長期研修

「めていくか」の日程で研修しました。

②幼稚園教育(7月27～28日・南部総合福祉センター) 講話「幼児理解と保護者との相談のしかた」(渡久地政順沖縄キリスト教短期大学名誉教授)、

実践事例発表「地域に開かれた幼稚園づくり」(那覇市立泊幼稚園)、講話「今、私たちにできること」(松田恵子沖縄県立総合教育センター指導主事)、**実技研修**「ゲーム・リズム体操等」(嶺井奈々育成保育カレッジ学院専任講師)の日程で研修しました。

### 二 短期研修

①幼稚園教頭主任等研修会(6月9～10日・南部総合福祉センター) 講話「幼稚園における今日の課題への対応を考える」(松田恵子沖縄県立総合教育センター指導主事)  
**実践発表**「幼稚園を運営する教頭の役割」(野波トシ系満南幼稚園長) **研究協議**「教頭として園運営をどのように進



幼稚園教育研修会の様子

③幼稚園コンピュータ実技研修(7月21～22日・シュガーホールIT教室) 今年度より新設された講座です。

ワープロソフトを用いて文書作成、絵・写真の挿入等を

研修しました。



コンピュータ実技研修の様子

④小中コンピュータ実技研修(8月3～4日・初級シュガーホールIT教室・中級佐敷小学校PC教室)

初級はワープロソフトを用いて学級便り等を作成しました。多彩な飾り文字やイラスト・写真を効果的に活用して工夫を凝らした便りを仕上げました。中級は表計算ソフトとプレゼンテーションソフトを用いて、グラフ作成、成績処理、プレゼンテーション、教材作成等、日々の授業実践における指導力の向上や事務処理能力のアップにつながる研修を行いました。

### 調査・研究事業

研究協力員事業は、4月より平成16～17年度の事業がスタートしました。

トしました。研究テーマは、幼稚園「伝え合う喜びを味わう保育の工夫」小・中学校「伝え合う力を高める学習指導の工夫」です。

研究領域	研究員氏名	指導講師
幼稚園教育	嶺 彰子 比嘉由美 上原光枝	上原須美子
小学校国語	池城路子 安里明子 比嘉瑞乃	竹本 祐子
中学校国語	蘇武由貴 中山子 大城智子	宮城 伸子

### 教育講演会のお知らせ

日時：平成17年2月10日(木曜日) 15時30分より(15時開場)  
場所：佐敷町シュガーホール  
講師：永田繁雄先生(文部科学省教科調査官・(兼)国立教育政策研究教育課程研究センター教育課程調査官)。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

### 就任の挨拶



金城弘一 所長

この度第5代島尻教育研究所長として就任させていただきます。島尻教育の充実のために、教育研究所の使命を果たすべく努力をして参ります。

文部科学省は平成15年12月に新学習指導要領を一部改正し、「確かな学力」と「豊かな心」を育むことを求めています。そのような教育課題に対し、学習指導要領の基準性を踏まえ、教育内容の確実な定着を図る上で教師の専門性を磨く必要があり、そのため教育研究所の使命は重大です。島尻教育研究所では指導方法等の改善、向上を目指して教職員の研修事業等を推進しております。所員一同心を一つにして努力していく所存です。ご支援を賜りますようお願い致します。

しののめ教室の4月から9月の様子をふりかえって、活動の様子を報告します。まず、入室式が5月23日に行われました。小学生1名、中学生3名の子供が入室しました。

	男子	女子	計
小学校	1	0	1
中学校	1	2	3
計	2	2	4



入室式

## 第1回協力者会議

6月3日に「しののめ教室」協力員による第1回協力者会議が行なわれ、学校と「しののめ教室」の連携のあり方や「しののめ教室」の経営の指針が話し合われた。最終手段としての「しののめ教室」というこれまでの考えを改め、不登校の初期に「しののめ教室」に通室させ、学校復帰を促していくという視点もある等話し合われた。

## 主な体験活動の報告

### 沖縄県適応指導教室 スポーツ交流会

6月24日(木)に、県適応指導教室スポーツ交流会が県総合レクレーションドームで行われました。県内12ヶ所の適応指導教室の児童生徒が集まり、球技やウォークラリー等のスポーツを通して交流を行いました。



各適応指導教室混合のサッカーの試合の様子

### 宿泊学習

6月29日から30日にかけて1泊2日の日程でしののめ教室の宿泊学習が玉城少年自然の家で行われました。レク、野外炊飯、星座観察、ナイトウォーク、史跡巡り等、計画したカリキュラムをやり遂げた子どもたちは、たくましく見えました。



退所式の様子

## その他の体験活動

「しののめ教室」では、ボランティア講師を招いて、体験活動を行なっています。各講師の専門性を生かした内容で、子どもたちもいきいきと活動しています。

体験活動	講師
俳句創作	三浦加代子
茶道・生け花	名嘉元光子
レクレーション	宮城 明美
書道	知花 賢正
押し花	新崎 文子
折り紙	島袋 保子

## 学習活動の報告

「しののめ教室」では、学習に対する焦りや不安を取り除き、個に応じた学習指導を行います。そのため、教育相談で話し合い、自分ができそうな所から取り組めるようにします。

## スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業 (SSN)

### 島尻教育事務所管内適応指導教室連絡会

「しののめ教室」と糸満市の「とびうお教室」の連絡会を6月、7月、9月、10月の計4回行い、情報交換、今後の取り組み等を話しあった。

### 心因性不登校児童生徒保護者相互支援の会

島尻地区内の不登校児童生徒の保護者の情報交換会を7月、9月に行なった。

### 教育現場で使えるカウンセリング実践講座

不登校等の問題に対応するために教育現場で使えるカウンセリングの基本的な考え方や技法を見につけるため、講

師を招聘し、実技演習を行なった。6月、8月に実施した。



カウンセリング実践講座 実技演習の様子

児童生徒支援加配等研修会 島尻地区の6校に配置されている児童生徒支援加配の研修会を5月、6月、7月、9月、10月の計5回行ない、各中学校での不登校に対する取り組みの現状を話し合い、資料等で研修を深めた。

## 「しののめ教室」実践事例報告会のお知らせ

日時：平成17年2月23日(水)

14時30分(受付)

場所：南部総合福祉センター

多くの皆様のご来場をお待ちしております。